

渋谷区LINE公式アカウント
「渋谷おとなりサンデー」
に関するアンケート調査結果

【アンケート概要】

■ アンケート実施方法

LINEアンケートによる定量調査

■ アンケート対象条件・回収数

対象条件・・・18歳以上の渋谷区居住者

回収数 合計1,632人

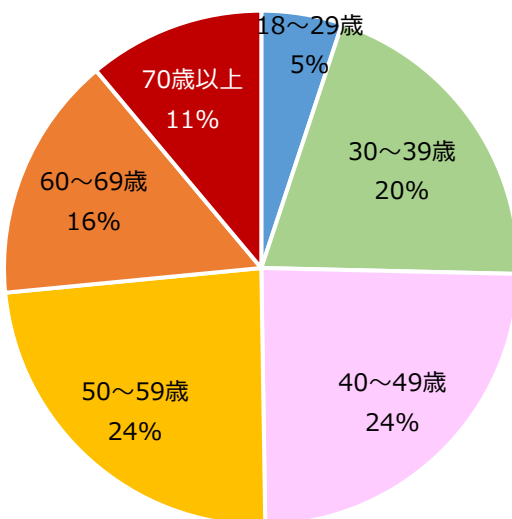
年齢			居住エリア	
	全体	「渋谷おとなりサンデー」認知者	「渋谷おとなりサンデー」参加経験者	全体
18～29歳	83	14	2	①笹塚・幡ヶ谷・初台・本町周辺 612
30～39歳	331	118	21	②代々木上原・代々木八幡周辺 334
40～49歳	398	182	46	③千駄ヶ谷・原宿・神宮前周辺 230
50～59歳	387	152	25	④渋谷駅周辺 141
60～69歳	252	87	14	⑤代官山・恵比寿・広尾周辺 314
70歳以上	181	89	21	⑥不明 1
合計	1,632	642	129	合計 1,632

■ アンケート実施期間 2021年11月29日～12月5日

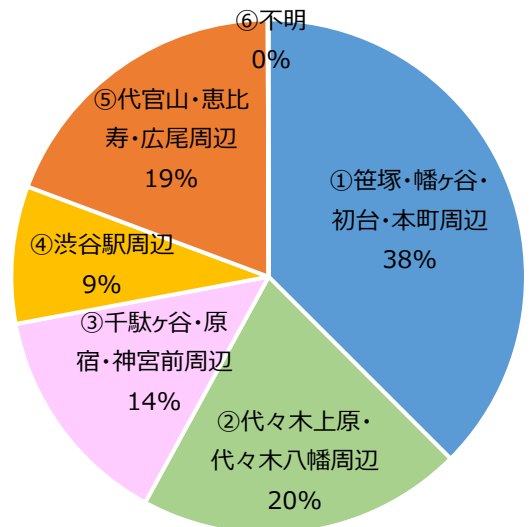
【アンケート調査結果】

回答者情報

年齢

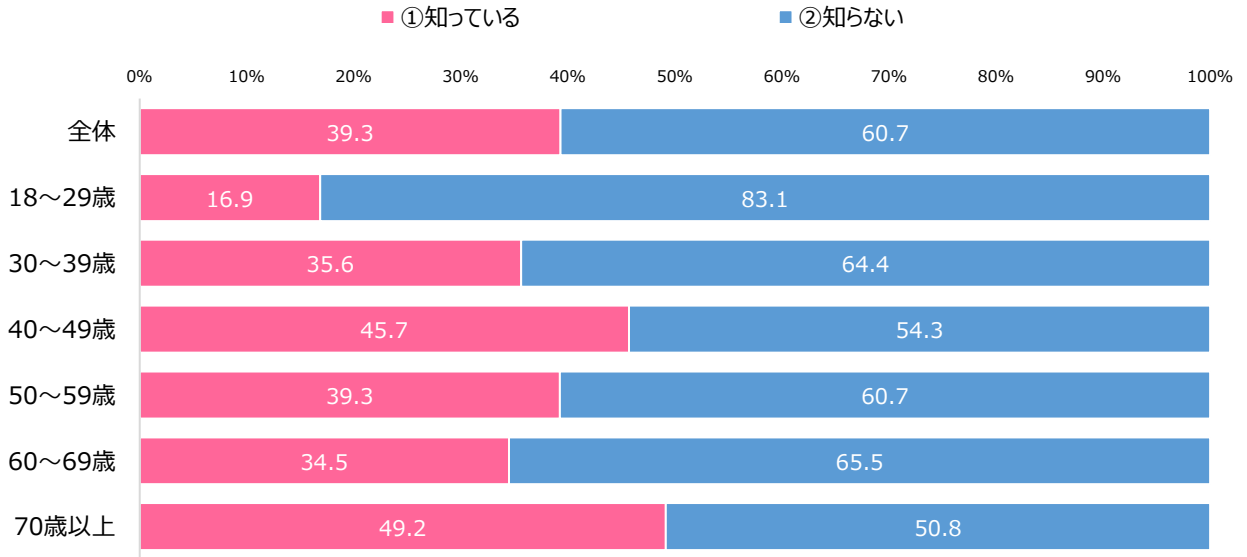


居住エリア



Q. 渋谷区では、平成29年から毎年6月に“普段話す機会の少ない近隣の人と顔見知りになるきっかけづくり”として「渋谷おとなりサンデー」を実施しています。この取り組みについて知っていますか。

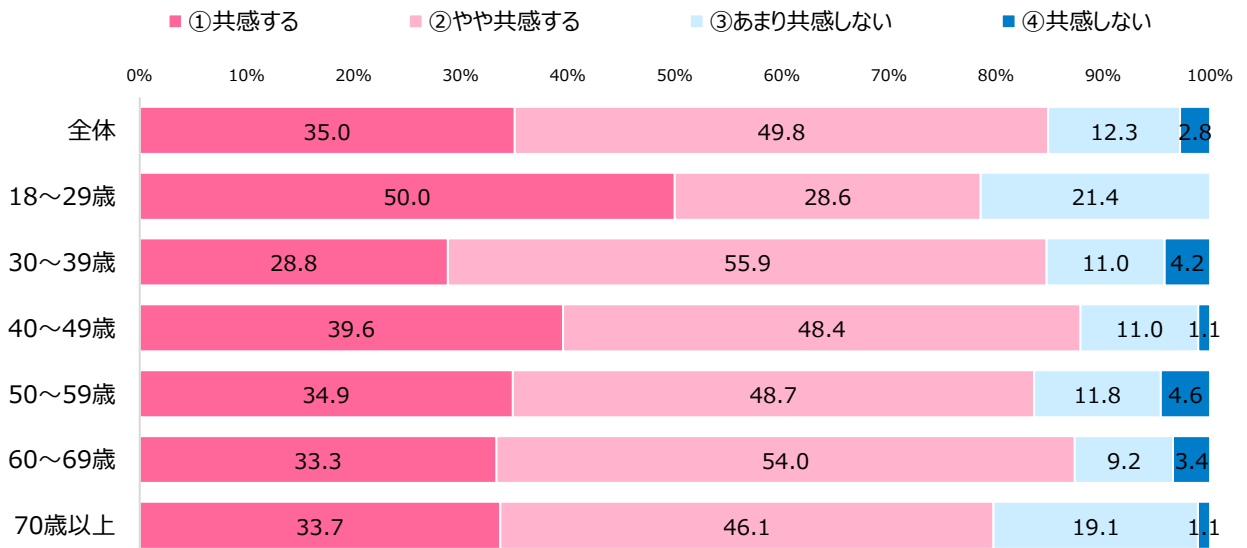
「渋谷おとなりサンデー」の認知度は約4割です。年代によって認知度にばらつきがあり、18～29歳では2割に満たず、70歳以上では約5割の人が認知しています。



Q. 「渋谷おとなりサンデー」の取り組みに共感しますか。

※「渋谷おとなりサンデー」認知者が回答

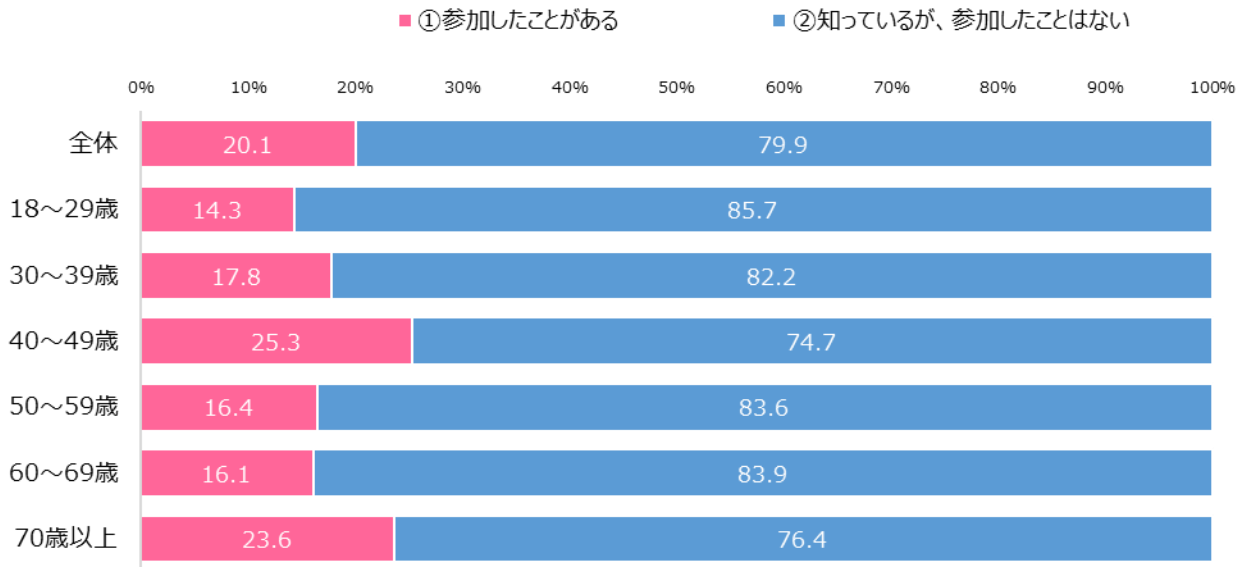
「渋谷おとなりサンデー」の共感度は約85%で、どの年代からも8割前後の共感を得ています。18～29歳は、「共感する」という強い気持ちでの評価が5割に達しています。



Q. これまで、「渋谷おとなりサンデー」を通じて、地域の交流機会に参加したことはありますか？ ※1つを選択

※「渋谷おとなりサンデー」認知者が回答

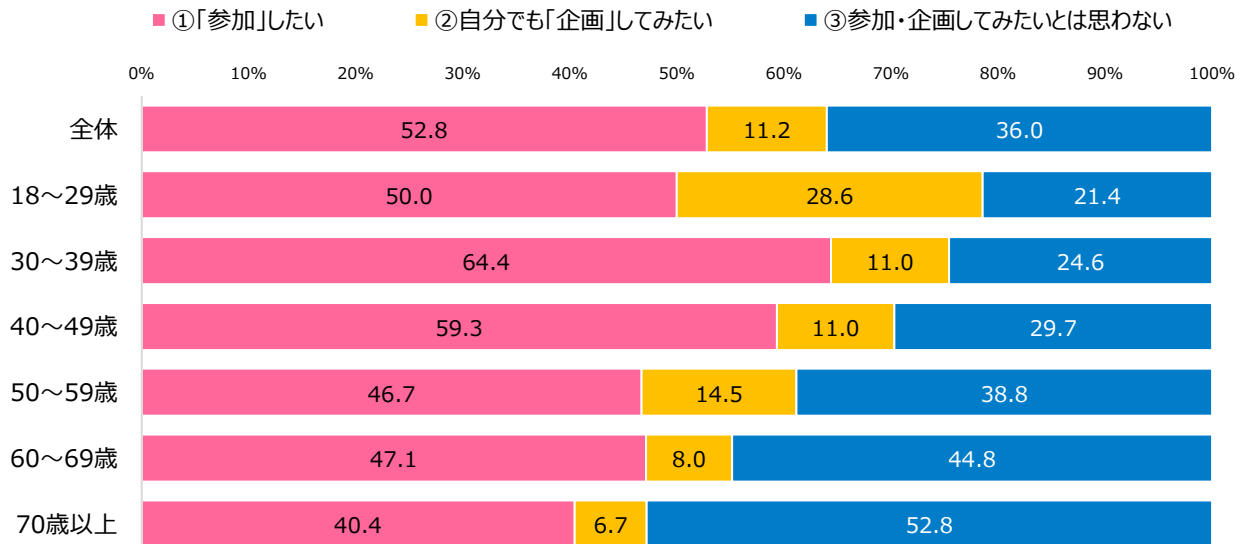
「渋谷おとなりサンデー」を通じての地域の交流機会への参加経験は約2割です。
40～49歳と70歳以上の参加経験はやや高くなっています。



Q. 今後のおとなりサンデーに、「参加したい」もしくは「企画してみたい」と思いますか？ ※1つ選択

※「渋谷おとなりサンデー」認知者が回答

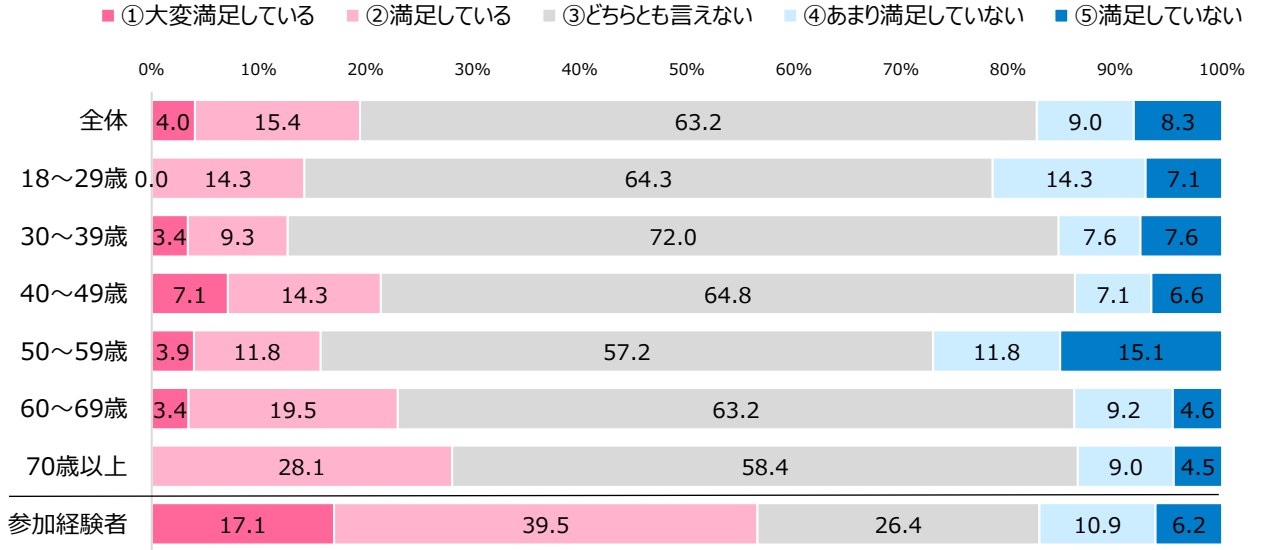
おとなりサンデーへの参加意向は約5割、企画意向は約1割です。
30～49歳は参加意向が高く6割前後、18～29歳は企画意向が高く約3割となっています。



Q. 「渋谷おとなりサンデー」についての評価をお聞かせください。

※「渋谷おとなりサンデー」認知者が回答

「渋谷おとなりサンデー」の満足度は約2割で、6割以上が「どちらとも言えない」と回答しています。
70歳以上の満足度は他年代よりもやや高く、3割近くとなっています。
なお、参加経験者の満足度は5割を超えています。



Q. おとなりサンデーへの参加を、他の人にもすすめたいと思いますか。

おとなりサンデーへの参加推奨度は約35%です。年代によって評価にややばらつきがみられますが、40～49歳での評価が他年代よりもやや高くなっています。
なお、参加経験者の参加推奨度は約75%と高くなっています。

